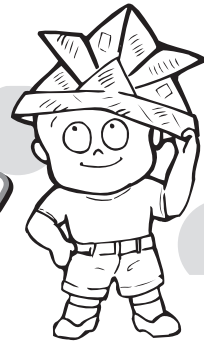


子育てチャンネル



今日もK.O負け!?

朝、目が覚めた瞬間に私の頭で「カーン!!」とゴングが鳴り、今日も戦い(?)が始まる。

若菜は、やっと起きたと思ったり、ひたすらおしゃべりが始まる。

「あのお...、お願いだからお母さんがトイレに入っている時にまで、一緒に入ってきて、おしゃべりして、満足したらドアを全開にして立ち去るのはやめて〜!!」。

いくら結婚8年目とはいえ、こんなところお父さんに見られたらいかげなものかと...

それから、2人とミヨにおとなしく遊んでるなと思ったら、ペチペチ、ペチペチ、イヒヒヒ...

いや〜な予感。見るとハンドクリームを持ち出して2人して顔や手はもちろん、ソファアまでベタベタ。

「ぎゃあ〜!!」「見つけた瞬間ハンドクリーム隠すのはやめなさい!!」。

お母さんは一日何回『ムンクの叫び』になることか。

でもまあ、しゃべるのが楽しくて仕方ないし、姉妹で仲良く遊んでいるのも成長の証なんだよね。

最近はお母さんもすっかりお姉さんらしくなり

「むむ〜O.Oするよ〜」

「あいつ!!」



まーいーにーちーまーいーにーちー ぼくらは子供と一 家帯に
追わーれーてー いやになーっちゃうよ〜
と、歌いたいとぞすが、凄いいこともあまわりです。
由紀子



アパマンのカラオケセットを持ち、作詞作曲、拍手も強要。

てしまっわ。

この前なんてブロックで遊んでいる時、若菜が「お母さんこれ作って〜」「これ難しいな〜」。

私の肩をポンポン叩きながら「あんなならでできるよっ!!」「...そっ、そっ...?」。この娘、母を何だと思ってるの? (笑)

日中どんなにイライラして疲れがたまっても、2人のかわいい寝顔を見るとノックアウトでK.O負けなのよね。

思えば、支援センターに通い始めたころは若菜がまだ1

歳になったばかりで、人見知りか激しく、ドアを開けた瞬間、お母さんの足元に隠れてずっと泣いてたよね。

それが今や先生の質問に大きな声で答えたり楽しそう。こんな日が来るなんて!!

この支援センターがきっかけで知り合った人たちとお友達となり、毎週のように誰かの家に集まってランチして、おしゃべりして子ども同士で遊んで、時々お泊り会までする仲になれた。

若菜に負けず劣らず人見知りの私だけれど、声をかけて誘ってくれる友達がいる。そしてそれぞれの得意分野を生かして惜しみなく教え合う。無理をせず、できる時にできる人がやる。さりげなく助け合う。

ハード面以外のソフト面でもとても大切なことを教えてもらった。

東川の母ちゃんたちってあったかくてすごい!! いつも心強く良い刺激を受けてます。

子育てまっ最中お母さん

飯塚 真里子